

一心に目標を目指して 突き進む一年に！

壱岐市長 篠原 一生



皆様、あけましておめでとうございます。

昨年も多くの皆様にお会いし、そして大変お世話になりました。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は今後五年間のまちづくり計画である「第四次壱岐市総合計画」の一年目ということで、様々な新しい取り組みが始まった年でした。

特に、それぞれの地域が持つ特徴や歴史を生かし、異なる産業を掛け合わせることで、それぞれの地域を、そして壱岐市全体を元気にしていく新たな取り組み「壱岐新時代プロジェクト」もスタートさせました。

この中で、国や県と連携し、先進事例として様々な事業に取り組んできました。具体的には、「つながりのみなとプロジェクト」では国土交通省の「地域生活圏」のモデルとして、「あそびのみなとプロジェクト」では長崎県の「海業」のモデルとして、「くらしのみなとプロジェクト」では国土交通省の「地域居住」のモデルとして、「まなびのみなとプロジェクト」では長崎県の「未来大国」のモデルとして取り組んできたところです。

午年は挑戦や行動が実を結びやすい年であり、自分の力を発揮する舞台が整う時期とも言われています。特に、馬は俊敏さや勇氣、行動力の象徴とされ、積極的に動くことで評価が高まる運氣です。本年もこれまで以上に、迅速な行動力で、さらに積極的に挑戦してまいりますので、皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。

新しい年が、皆様にとって、壱岐市にとって、すばらしい一年となりますことを、心よりお祈りいたします。

未来を切り拓く羅針盤 確かな土台構築への挑戦

対馬市長 比田勝尚喜



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、輝かしい新春を、健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より、市政運営に対し、温かいご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、国内では、世界的な不安定要素を背景に、食料品やエネルギー価格は依然として

高止まりを続け、その影響は市民生活を直撃し、家計負担の増加を招いた一年でした。一方で、憲政史上初の女性首相として高市政権が誕生いたしました。この新たな政策運営への期待感から、経済は緩やかな持ち直しの兆しが見え始めております。

本年、本市は、市政運営の10年後を見据えた羅針盤となる『第3次対馬市総合計画』の策定・実行の初年を迎える重要な時期に入ります。私たちが目指す「心豊かに暮らし続けられる共創・自立・循環の宝島 対馬」の実現に向け、雇用の創出、子育て及び教育環境の向上といった人口減少対策など、未来を支える人づくりを進めます。この取り組みは「ひと・なりわい・つながり」・「ふるさと」の柱を基盤とし、行政と市民の皆様が、「協働」を通じて共に未来を創造していくことが、対馬の未来を切り拓く確かな力となるものと期待しております。

取り組みを強力に推進するため不可欠なエンジンとなります「有人国境離島法」については、令和9年3月末に期限を迎えます。この法律の確実な延長・拡充に向け、地

域の実情や現下の社会経済状況に即した改正を求めるとともに、運賃低廉化及び輸送コストの支援制度等の更なる充実、並びに港湾等の基盤整備の促進を強く求めてまいります。市民の皆様の切実な願いを胸に、長崎県や市議会をはじめ関係各団体と固く連携し、心を一つにして、国に対し強く働きかけていく所存です。

未来切り拓く 重要課題へ決意

五島市長 出口 太



新年あけましておめでとうございます。

清々しい新春を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、市政の運営に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、五島市は昨年、令和7年度から5年間を計画期間とする「五島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を策定し、人口減少・

少子高齢化という最重要課題に挑んでいます。

新年にあたり、特に未来を切り拓く3つの重要課題について、私の決意を申し上げます。

① 離島の生命線…有人国境離島法の確実な改正・延長
有人国境離島法は、私たちの五島を維持し、発展させるために必要不可欠な法律ですが、令和9年3月31日に期限を迎えます。今年は、法律の確実な延長と改正、そしてその内容の拡充を国に強く働きかける正念場を迎えます。延長・改正にあたり、航路・航空路運賃低廉化の対象の島民

以外の方々への拡大、加えて農水産物の本土までの輸送費用の縮減を求めています。

② エネルギーの未来を拓く…洋上風力発電の本格始動と地域経済への波及
令和8年は、五島市がエネルギー分野で日本をリードする存在となる、画期的な年となるものと確信しています。

国内初となる崎山沖の浮体式洋上風力発電所「五島洋上ウィンドファーム」(8基)は、今年1月より商業運転を始めます。この事業により、市内の消費電力の約8割に相当する再生可能エネルギーが発電されると見込まれます。

この一年が、皆さまにとって、ご健康で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。